

No.	特に良いと思う点	
1	タイトル	商品のブランド化や個人展の開催など自主製品の魅力を幅広く発信することに取り組んでいます
	内容	事業所では、着物などの古い布地を活かして織る日本古来の伝統文化である「さき織り」を作業にしています。職員は「ものづくりの楽しさ」を大切に考え、利用者の個性豊かな作品作りを支援しています。自主製品の販売や個人展などは様々な場所で実施しており、中でも利用者が主体となり目標に向けて取り組む個人展の開催は、生活意欲の向上にもつながっています。また今年度は商品のブランド化に力を入れており、新しい商品タグが完成するなど、自主製品の魅力を幅広く発信することに取り組んでいます。
2	タイトル	デザイン勉強会、マナー講座、美術鑑賞など利用者が学ぶ機会を増やしています
	内容	デザインの勉強会がしたいという利用者からの提案で、月に2回デザイン勉強会が実施されています。利用者は草花など香りのあるものから色のイメージを膨らませ、自分の好きなデザイン画をオイルパステルを使って描いています。また、外部講師による臨床美術やマナー講座などの勉強会も実施しています。そのほかにも、美術鑑賞、音楽教室など様々な日中活動を提供しています。職員は、利用者がさまざまな経験を積み重ね、感性豊かな作品づくりに繋がりたいと考えています。
3	タイトル	店舗やイベントでの販売、ワークショップなど利用者の社会生活を豊かにしています
	内容	店舗のある分室では接客などを通して地域住民と触れ合う機会が日常的にあり、利用者のコミュニケーション能力を高めることに繋がっています。そのほかにも、機織り体験やワークショップを定期的で開催しており、地域の子もたちに物づくりの楽しさを伝えています。また、個人展の開催は利用者を主役として企画し、案内のチラシを自ら地域を周って配っています。こうした地域住民との交流や様々な社会体験は、利用者の生活を豊かにしています。
No.	さらなる改善が望まれる点	
1	タイトル	職員の意見をもとに利用者に関する書式類を統一し使いやすいものに改定すると良いかと思われま
	内容	個別支援計画に沿った具体的な支援内容はモニタリング表に、利用者の日々の様子はサービス提供記録や支援経過に記録することになっていますが、利用者によっては、継続した記録が書かれていないものもありました。本部(元気村)と分室(工房)ともに利用者に関する記録については、職員によって書き方や使用する書式も異なっていたため、職員で意見を出し合うなどして、書式類を使いやすいものに改定していくと良いかと思われま
2	タイトル	施設長の業務を見直して建設的な業務ができるよう役割分担を明確にすることが望まれます
	内容	当組織は、本部(元気村)と分室(工房)に各1名の施設長のほか15名の職員で構成されています。施設長は事業所の運営以外に外部交渉の役割も兼ね、ほとんど時間的な余裕がない状況です。この点に関し、業務を見直すことで、創造的・建設的な運営が図れるのではないかと考えます。類似業務をまとめたり、ムダやダブリ作業を省くことで全員の業務量は軽減され、その分を創造的な業務に回すことが可能となります。業務を適正かつ効率的に進めるため、現行の業務内容を精査するほか、役割分担表を定めるなど検討が望まれます。
3	タイトル	本部(元気村)の作業所としての環境の見直しと改善が望まれます
	内容	本部(元気村)の定員は20名で、日常は大半の利用者が機織りをしています。スペースの関係で、材料である布を通路に広げざるを得ない現状があるほか、遅れて入室した利用者には空きスペースを確保する事に苦心しています。ここは事務所ではなく作業所なので、利用者の障害の特性を考慮すると、静かに安全に集中して精緻な作業ができる環境を確保することが焦眉の課題です。「さき織り」という日本古来の伝統文化を守るためにも、適切な広さの環境が得られるように、一般市民のほか市政に携わる方々の理解が得られるような努力が求められます。

福祉サービス第三者評価〔全体の評価講評〕 平成31年度（2019年度）

みそのハウス 共同生活援助(グループホーム)

No.	特に良いと思う点	
1	タイトル	介護が必要な利用者も含め、24時間体制で個別の支援を実践しています
	内容	事業所には、障がいの特性に加え、高齢化や疾病など様々な要因が重なり、日々状態が変化する利用者もいます。職員は利用者の表情や会話、身体状況などを観察し、変化に気づいた時には職員間で共有して統一した支援をおこなっています。夜勤職員は、利用者の変化にすぐに気づけるよう、居室の物音が聞こえる近くのリビングで過ごしています。身体介護が必要な利用者の個別記録には、起床や排泄、着替えの介助・声かけなど支援内容が詳細に記載されており、24時間体制で利用者の生活を支えています。
2	タイトル	利用者の状態に応じた食事を提供するほか、食事を楽しんでもらえる様々な工夫をしています
	内容	朝と夕方は共有スペースの食堂に集まり皆で食事をしています。変化に富んだ家庭的な献立は利用者からも好評のようです。介護度が高い利用者の食事は、刻み食やミキサー食など利用者の状態に適した食事形態で提供しています。利用者には、刻む前の食事を見てもらった上で提供しています。また、誕生日には、利用者の食べたいデザートなどを用意したり、クリスマスや新年の行事食を提供するなど、食事を楽しんでもらえるよう工夫をしています。
3	タイトル	職員間の積極的な交流と情報共有により、良いチームワークの仕組みづくりができています
	内容	職員は外部研修で得た内容を職員会議やスタッフ会議で報告し、知識や情報を職員全員が共有できるよう努めています。この報告を通しての職員間交流は施設長、職員間の連携強化を図る仕組みづくりにも役立っています。なお日常業務を通しておこなう、朝夕の挨拶と引き継ぎノートの活用はチームワーク構築に寄与しています。通常一人体制で孤立しがちな職場において、複数メンバーで意見交換することは業務改善に向けて有意義であるだけでなく、組織力の向上にも役立っています。
No.	さらなる改善が望まれる点	
1	タイトル	中・長期的な視点に立って練られた構想を、具体的な方針として明確にすることが望めます
	内容	利用者の高齢化、重度化が進んでいますが個人差が大きいこと、先の予測が難しいこと、予算や福祉施策の将来予測が困難であること、等々の不確定要因がある中で、中・長期的な構想が練られています。せつかくの構想も、一歩進めてある程度、具体的な計画として理事会の承認が得られるようにしたいものです。
2	タイトル	事業所の運営そのものが中断させられる事態にならないよう、BCP(事業継続計画)の策定が求められます
	内容	事業所の円滑な運営を害するリスクには多くの要因がありますが、地震・津波などを含めリスクが現実になって、事業所が機能停止になると、社会的影響と法人への打撃は大きいものがあります。BCPはリスクが発生しても施設の機能が停止することなく続けるための対応策として有効といわれているものです。リスクが発生しても利用者がこれまで通り生活し続けることができる計画こそ、BCPの目指すところです。早急のBCPの策定を期待します。
3	タイトル	職員の能力向上に向け、個人及び全員を対象にした体系的・長期的な育成計画の立案が求められます
	内容	事業所が求めている理念を実行するためには職務内容に応じた能力を持つ人材の確保が必要です。能力のある職員を短期間で養成するのは困難です。そのため長期的な展望に立って必要な資格、知識、技能等を身に付ける必要があります。事業所では一部の研修は実施されていますが、体系的、長期的な育成計画はまだ十分とは言えないようです。また、全体的な能力体系に加え、個人別の能力、意向、理解度、到達状況も人により違うため、それらを加味した個人別人材育成計画も必要となります。長期的な展望に基づく育成計画を通して能力向上を期待します。

私たちの施設は、「福祉サービス第三者評価」を活用して、利用者サービス向上のために常に努力しています。

「福祉サービス第三者評価」を踏まえたサービス改善計画（おだまき）

項目	評価結果に基づく現状分析 (令和1=2019年度)	改善計画 (令和1=2019年度末時点)
業務分担の見直しについて	施設長が、法人業務執行理事からグループホーム施設長まで兼務しており、業務量が多すぎて日々の業務に追われ、中長期的な運営方針などが見えてこない。職員リーダーを決め職員間の連携は強化されているが、さらに業務分担を明確にする必要がある。	法人全体で施設長業務の分担を進める。各職員の役割分担を徹底する。業務の計画化・効率化に努める。中長期計画作りに取り組む。
作業所環境の改善について	利用人数増を図るが、織り機のスペースなどを考えると、人や物が所狭しと置かれてゆとりがない。作業・事務スペースの整理にも務めてきたが、まだ十分ではなく、さらなる整理整頓が必要である。	事務・作業スペースの整理整頓を徹底する。現在入居している市施設の再編成に伴い、作業スペース増を交渉していく。作業スペース確保(そのために定員増が必要な場合は事業展開を図る)について中長期計画で検討する。
作業所環境の改善について	利用人数増を図るが、織り機のスペースなどを考えると、人や物が所狭しと置かれてゆとりがない。作業・事務スペースの整理にも務めてきたが、まだ十分ではなく、さらなる整理整頓が必要である。	事務・作業スペースの整理整頓を徹底する。現在入居している市施設の再編成に伴い、作業スペース増を交渉していく。作業スペース確保(そのために定員増が必要な場合は事業展開を図る)について中長期計画で検討する。